

# 地理歴史 (地図)

発 番 号	行 名	者 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	地図 701	A 4	192	令和3年
46	帝国書院	帝国	地図 702 ◆	A B	194	
46	帝国書院	帝国	地図 703 ◆	A 4	172	
130	二宮書店	二宮	地図 704 ◆	B 5	166	
130	二宮書店	二宮	地図 705 ◆	A B	182	
130	二宮書店	二宮	地図 706 ◆	A 4	166	
130	二宮書店	二宮	地図 707 ◆	A B変型	182	令和4年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

地 図		冊 数	7 冊
発行者の略称・教科書の番号	東書701 帝国702 帝国703 二宮704 二宮705 二宮706 二宮707		

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

### 【地理総合の目標】

社会的な事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成する。

- (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

### 【地理総合の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
A 地図や地理情報システムで捉える現代世界 (1) 地図や地理情報システムと現代世界 B 国際理解と国際協力 (1) 生活文化の多様性と国際理解 (2) 地球的課題と国際協力 C 持続可能な地域づくりと私たち (1) 自然環境と防災 (2) 生活圏の調査と地域の展望	ア 内容のAについては、次のとおり取り扱うものとする。 (ア) (1)については、次のとおり取り扱うこと。 「現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図」については、様々な地図の読図によって現代世界を地理的な視点から概観するとともに、球面上の世界の捉え方にも習熟するよう工夫すること。「日本の位置と領域」については、世界的視野から日本の位置を捉えるとともに、日本の領域をめぐる問題にも触れること。また、我が国の海洋国家としての特色と海洋の果たす役割を取り上げるとともに、

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
	<p>竹島や北方領土が我が国の固有の領土であることなど、我が国の領域をめぐる問題も取り上げるようにすること。その際、尖閣諸島については我が国の固有の領土であり、領土問題は存在しないことも扱うこと。また、「国内や国家間の結び付き」については、国内の物流や人の往来、それを支える陸運や海運などの現状や動向、世界の国家群、貿易、交通・通信、観光の現状や動向に関する諸事象を、様々な主題図などを基に取り上げ、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くよう工夫すること。</p> <p>「日常生活の中で見られる様々な地図」については、観察や調査、統計、画像、文献などの地理情報の収集、選択、処理、諸資料の地理情報化や地図化などの作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れるよう工夫すること。また、今後の学習全体を通じて地理的技能を活用する端緒となるよう、地図や地理情報システムに関する基礎的・基本的な知識や技能を習得するとともに、地図や地理情報システムが日常生活の様々な場面で持続可能な社会づくりのために果たしている役割やその有用性に気付くことができるよう工夫すること。</p> <p>イ 内容のBについては、次のとおり取り扱うものとする。</p> <p>(ア) (1)については、次のとおり取り扱うこと。</p> <p>「世界の人々の特色ある生活文化」については、「地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつこと」や、「地理的環境の変化によって変容すること」などを理解するために、世界の人々の多様な生活文化の中から地理的環境との関わりの深い、ふさわしい特色ある事例を選んで設定すること。その際、地理的環境には自然環境だけでなく、歴史的背景や人々の産業の営みなどの社会環境も含まれることに留意すること。また、ここでは、生活と宗教の関わりなどについて取り上げるとともに、日本との共通点や相違点に着目し、多様な習慣や価値観などをもっている人々と共存していくことの意義に気付くよう工夫すること。</p> <p>ウ 内容のCについては、次のとおり取り扱うものとする。</p> <p>(ア) (1)については、次のとおり取り扱うこと。</p> <p>日本は変化に富んだ地形や気候をもち、様々な自然災害が多発することから、早くから自然災害への対応に努めてきたことなどを、具体例を通して取り扱うこと。その際、地形図やハザードマップなどの主題図の読図など、日常生活と結び付いた地理的技能を身に付けるとともに、防災意識を高めるよう工夫すること。</p>

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
	<p>「我が国をはじめ世界で見られる自然災害」及び「生徒の生活圏で見られる自然災害」については、それぞれ地震災害や津波災害、風水害、火山災害などの中から、適切な事例を取り上げること。</p> <p>(イ) (2)については、次のとおり取り扱うこと。</p> <p>「生活圏の調査」については、その指導に当たって、これまでの学習成果を活用しながら、生徒の特性や学校所在地の事情などを考慮して、地域調査を実施し、生徒が適切にその方法を身に付けるよう工夫すること。</p>

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） <b>【単元など内容や時間のまとまりを見通した「主題図」を用いる学習】</b>	学習指導要領第2章第2節第3款第1（1） 学習指導要領第2章第2節第2款第1、3
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	学習指導要領第2章 第2節 第2款第1、3
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

##### イ 調査項目の具体的な内容

###### ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
  - ・ 各地域において、「主題図」を用いる学習について見取る。
- b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習
  - ・ 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習について見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

###### ② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
  - ・ 学習指導要領の指導計画作成上の配慮事項において、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成」について言及されている。また、学習指導要領の内容の取扱いについて、「地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう系統性に留意して計画的に指導すること」が言及されているので、地図では、各地域における主題図について質的な調査をする。

- b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習
- ・ 学習指導要領の内容の取扱いにおいて、「地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れるとともに、各項目を関連付けて地理的技能が身に付くよう工夫すること」と言及されているので、地図では、地図を通して読み取る体験活動や各項目を関連付ける学習について質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	地図701
教科書名	新高等地図
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、自然環境や産業、資源等の主題図が設定されており、地図や地図情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、鉱工業と日本企業の進出などを関連付ける学習等を取り上げており、地理的機能が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アジアの国々の国旗」で、日本の国旗を記載している。</li> <li>「日本の位置」で、排他的経済水域や東西南北端を記載している。</li> <li>「北方領土の変遷」で、時代ごとの国境の変化を記載している。</li> <li>「中国地方」で、竹島を記載している。</li> <li>「北海道地方」で、択捉島、千島列島を記載している。</li> <li>「日本の都道府県の統計」で、北方領土と竹島の面積を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新旧の地形図からみる自然災害と防災」で、雲仙普賢岳を記載している。</li> <li>「日本の自然災害」で、主な自然災害を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ベキン（北京）」で、オリンピックスポーツセンター等を記載している。</li> <li>「東京中心部」で、オリンピック記念青少年総合センターを記載している。</li> <li>「日本の主題図」で、「外国人観光客の推移」のグラフ中に東京オリンピックを記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>白地図や解説動画、練習問題などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされている。</li> <li>見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。</li> </ul>

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地図702◆
教科書名	新詳高等地図
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、気候や環境問題、産業や資源等の主題図が設定されており、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、「ヨーロッパの地形は、アルプス山脈とその北側でそれぞれどのような特徴があるか読み取ろう」等の作業的な学習や、中国の人口移動と一人当たりの工業生産額を関連付ける学習等を取り上げており、地理的技能が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おもな国の国旗」で、日本の国旗を記載している。</li> <li>「日本の位置とまわりの国々」で、排他的経済水域や東西南北端を記載している。</li> <li>「日本固有の領土」で、北方領土、竹島、尖閣諸島を記載している。</li> <li>「都道府県別統計」で、北方領土と竹島の面積を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「日本の資料図（二）」で、地震と火山、津波等を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ベキン市中心部」で、オリンピック体育センター等を記載している。</li> <li>「リオデジャネイロ」で、オリンピック等主な競技場を記載している。</li> <li>「東京」で、国立競技場等を記載している。</li> <li>「東京都周辺の地形」で、オリンピックスタジアム等を記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛星画像、統計資料、本文の問いに対する解答などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	帝国
教科書番号	地図703◆
教科書名	標準高等地図
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、地球環境問題、農業・林業・水産業、世界と日本の鉱工業の動き、増える世界の人口の主題図が設定されており、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、「黄河の河口から上流へ向かった際の周囲のようすの変化を、長江と比べよう」等の作業的な学習や、季節風と海流、気温、降水量等を関連付ける学習等を取り上げており、地理的技能が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「世界の国々」で、日本の国旗を記載している。</li> <li>「東アジア」で、竹島を記載している。</li> <li>「日本列島（1）」で、尖閣諸島を記載している。</li> <li>「北海道地方」で、北方領土を記載している。</li> <li>「アジアの主な国の国旗と概要」で、日本の国旗を記載している。</li> <li>「地球、世界、日本の統計 持続可能な社会を考える統計」で、択捉島、国後島を記載している。</li> <li>「持続可能な社会を考える統計 都道府県別統計」で、北方領土と竹島の面積を記載している。</li> <li>「日本の領土とそのまわりの国々」で、北方領土、竹島、尖閣諸島を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地図と地理情報システム（GIS）・SDGs（持続可能な開発目標）」で、ハザードマップ等を記載している。</li> <li>「中国の鳥瞰図」で、四川大地震を記載している。</li> <li>「東南アジア」で、スマトラ沖地震を記載している。</li> <li>「ヨーロッパの鳥瞰図」で、ヴェネツィアの高潮被害を記載している。</li> <li>「北アメリカの鳥瞰図」で、竜巻を記載している。</li> <li>「中央アメリカ」で、コロンビアの火山噴火を記載している。</li> <li>「京阪神」で、阪神・淡路大震災を記載している。</li> <li>「中部地方」で、御嶽山の噴火を記載している。</li> <li>「東北地方」で、東日本大震災を記載している。</li> <li>「地形（1）」で、火山等を記載している。</li> <li>「世界の地形」で、世界の地震と火山を記載している。</li> <li>「気候（2）」で、気象災害を記載している。</li> <li>「日本の地形・気候」で、台風を記載している。</li> <li>「日本の自然災害と防災」で、地震と火山等を記載している。</li> <li>「持続可能な社会を考える統計」で、自然災害の経済損失額を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ベキン市中心部」で、オリンピック体育センター等を記載している。</li> <li>「南アメリカ要部」で、オリンピック開催を記載している。</li> <li>「リオデジャネイロ」で、オリンピック等主な競技場を記載している。</li> <li>「東京周辺」で、オリンピック開催を記載している。</li> <li>「東京」で、オリンピック・パラリンピックの主な会場を記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図、統計資料、関連リンクなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードが記載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地図704◆
教科書名	高等地図帳
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、気候・産業・行政区画・歴史・文化・生活・人種・言語・民族の分布等の主題図が設定されており、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、気候と地形、災害、歴史を関連付ける学習等を取り上げており、地理的技能が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「日本の位置」で、排他的経済水域や東西南北端を記載している。</li> <li>「自然に関する統計」で、択捉島、国後島を記載している。</li> <li>「世界の国一覧」で、北方領土と竹島を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地形（4）」で、世界の自然災害を記載している。</li> <li>「日本主題図（1）」で、火山等を記載している。</li> <li>「環境問題」で、台風等を記載している。</li> <li>「世界の地形」で、地震等を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東京」で、オリンピック記念青少年総合センターを記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが記載されている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。</li> </ul>

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地図705◆
教科書名	詳解現代地図 最新版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、地形や人口分布、農業地域などの主題図が設定されており、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、貿易の統計と港湾や空港の取扱量などを関連付ける学習や、油田とパイプラインのルートをたどるなどの作業的な学習等を取り上げており、地理的スキルが身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「日本の位置」で、排他的経済水域や東西南北端を記載している。</li> <li>「日本の領域・沖縄本島」で、尖閣諸島・竹島を記載している。</li> <li>「北海道地方」で、北方領土問題を記載している。</li> <li>「地球と自然の統計」で、択捉島、国後島を記載している。</li> <li>「世界の国一覧」で、北方領土と竹島を記載している。</li> <li>「日本の統計」で、北方領土と竹島を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自然災害」で、世界の自然災害を記載している。</li> <li>「南アジア」で、バングラデシュの水害を記載している。</li> <li>「環境問題（1）」で、台風等を記載している。</li> <li>「日本主題図（3）」で、火山等を記載している。</li> <li>「日本主題図（4）」で、風水害等を記載している。</li> <li>「世界の地形」で、地震・火山を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東京」で、オリンピック記念青少年総合センターを記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>解説動画やデジタル地図など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが記載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。</li> </ul>

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地図706◆
教科書名	基本地図帳
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、地形や人口密度など主題図が設定されており、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の地域で、人口や交通、産業などを関連付ける学習等を取り上げており、地理的スキルが身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「世界の国々基本データ（1）」で、日本の国旗を記載している。</li> <li>「日本の位置」で、排他的経済水域や東西南北端を記載している。</li> <li>「日本列島北部」で、尖閣諸島、竹島を記載している。</li> <li>「地球と自然の統計」で、択捉島、国後島を記載している。</li> <li>「世界の国一覧」で、北方領土と竹島を記載している。</li> <li>「日本の統計」で、北方領土と竹島を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「日本の地形と災害」で、火山等を記載している。</li> <li>「日本の気候と災害」で、風水害等を記載している。</li> <li>「環境問題」で、台風等を記載している。</li> <li>「世界の自然災害」で、地震等を記載している。</li> <li>「世界の地形」（奥付）で、地震・火山を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東京」で、オリンピック記念青少年総合センターを記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル標高地図や統計資料などのデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが記載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。</li> </ul>

教科名	地理歴史
科目名	地図

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	二宮
教科書番号	地図707◆
教科書名	コンパクト地理総合地図
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、市街図や行政区分などの主題図が設定されており、地図や地理情報システムの適切な活用の仕方が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
b 地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習や各項目を関連付ける学習	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての地域で、インド洋などの説明を参考にした「地名を探してみよう」等の作業的な学習や貿易額と貿易品目、貿易相手国を関連付ける学習等を取り上げており、地理的技能が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「世界の国々基本データ」で、日本の国旗を記載している。</li> <li>「日本列島北部」で、尖閣諸島、竹島、北方領土問題を記載している。</li> <li>「地球と自然の統計」で、択捉島、国後島を記載している。</li> <li>「世界の国一覧」で、北方領土と竹島を記載している。</li> <li>「日本の都道府県別統計」で、北方領土と竹島を記載している。</li> </ul>
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>「北アメリカ」で、森林火災を記載している。</li> <li>「日本の自然環境と防災」で、火山等を記載している。</li> </ul>
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>「華北平原」で、中国国家体育場を記載している。</li> <li>「東京」で、オリンピック記念青少年総合センターを記載している。</li> </ul>
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然標高図や都市市街図などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが記載している。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し作成されている。</li> </ul>